



P50 ラベルライター 取扱説明書

目次

01 セット内容	01
02 製品紹介	02
03 使用前の準備	05
04 アプリ Marklife のインストール	08
05 ラベルの作成方法	12
06 Marklifeアプリでできること	20
07トラブルシューティング	21
08 プリンタヘッドなどのお手入れ方法	23
09 使用上の注意	24
10 その他	25
11 保証について	26

1

セット内容



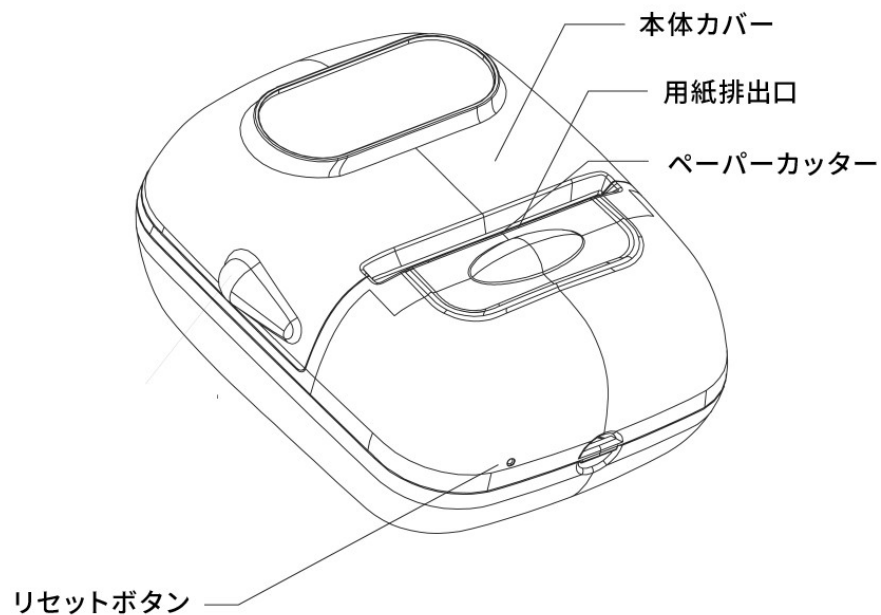
ラベルライター 本体



充電用 Type-Cケーブル



取扱説明書



製品仕様

製品型番：P50

印刷幅：20mm ~ 50mm

解像度：203dpi

Bluetooth4.0

バッテリー容量：1250mAh

充電時間：3時間以内

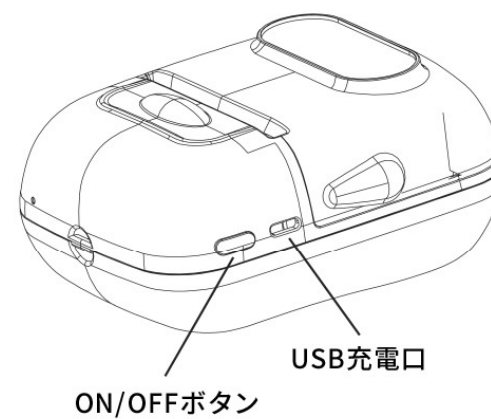
可動時間：ラベル印刷 約150m分

本体寿命：ラベル印刷 約50km分

本ラベルライターは感熱紙に対応したプリンターです。

よりよい印刷品質のためにも、印刷用ラベルは当店のものをご利用下さい。

長期間使用しない場合でも、バッテリーの寿命を保つために定期的に充電をして下さい。また長期保管の前にはプリンターヘッドをアルコールを含ませた布などでクリーニングして下さい。



ON/OFFボタン

電源ON: ON/OFFボタンを緑のランプが点灯するまで押し続けます。

位置調整: ON/OFFボタンを素早く2回押します。

ラベルライターがラベルの位置を調整します。

電源OFF: ON/OFFボタンをランプが消灯するまで押し続けます。

何も操作しない状態が20分続くと自動的に電源OFFになります。

LEDランプの点灯色について

緑色: 充電完了/本体電源ON

赤色: 充電中/ 用紙なし/過熱状態/フタがきちんと閉じられていない。

赤点滅: バッテリー残量少 (印刷に支障がでるので充電して下さい)

オレンジ色: ファームウェア更新中。

※ 更新動作が完了した後、本体を再起動して下さい。

青色: Bluetooth接続完了。

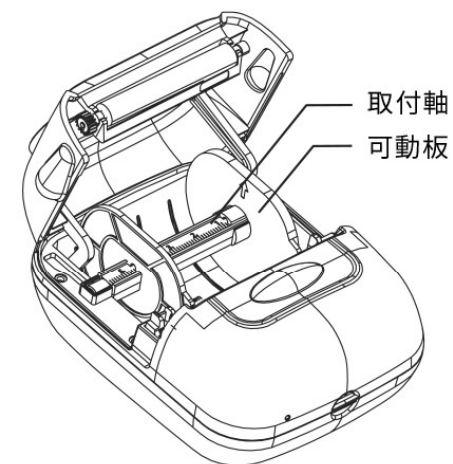
青点滅: Bluetooth検索中。

3

使用前の準備

1. ラベルをセットする。

1. 本体カバーを開けます。
2. 取付軸と可動板を本体から取り外し、取付軸にラベルをセットし可動板でラベルが動かないように固定します。
3. 印刷面が下になるように本体にセットします。
用紙カッターより少し出るように引き出して本体カバーを閉じます。
4. 電源ボタンを緑色のランプが点灯するまで押し続けるとオンになります。



ラベルが正しくセットされていますか？

用紙の検出センサーは本体の右側にあるので用紙は右よりにセットして下さい。

ラベル用紙を正しく軸にセットし、可動板で固定することで本体が用紙を正しく検出できるようになります。

正しくセットできるとLEDは緑色に点灯します。



ラベル印刷面が下になるように用紙をセットしてください。

6



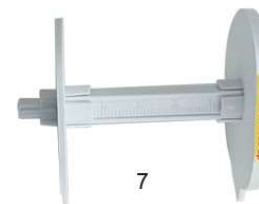
図1

図2

図3

1. 取付軸を取り出したら、ラベル用紙を右側に寄せてセットします。
2. 可動板の溝を取付軸のガイドに合わせてセットします。(図1)
ラベル用紙が動かないように、可動板を右にスライドさせます。(図2)
3. 取付軸は本体の右に寄せて、突起が手前になるように、本体にセットします。(図3)
印字面が下向きになるようにセットして下さい。

連続紙にプリントしたい場合は、取付軸を本体から取り出して、ラベル用紙の印字面を下向きにしてセットして下さい。



7



アプリのダウンロード

アップル製品は Apple APP Store より、”Marklife”で検索してアプリをダウンロードして下さい。

アンドロイド端末の場合は、Google Play より、”Marklife”で検索してアプリをダウンロードして下さい。

アプリストアで”Marklife”で検索



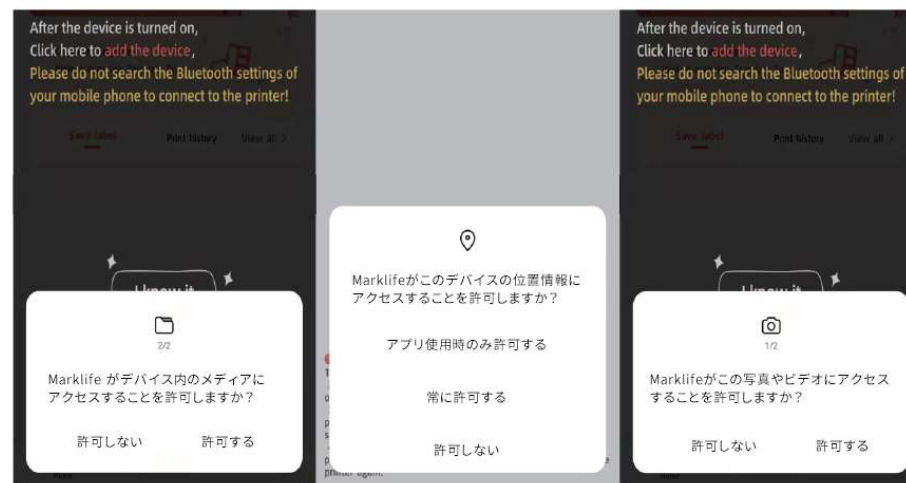
Download on the
App Store



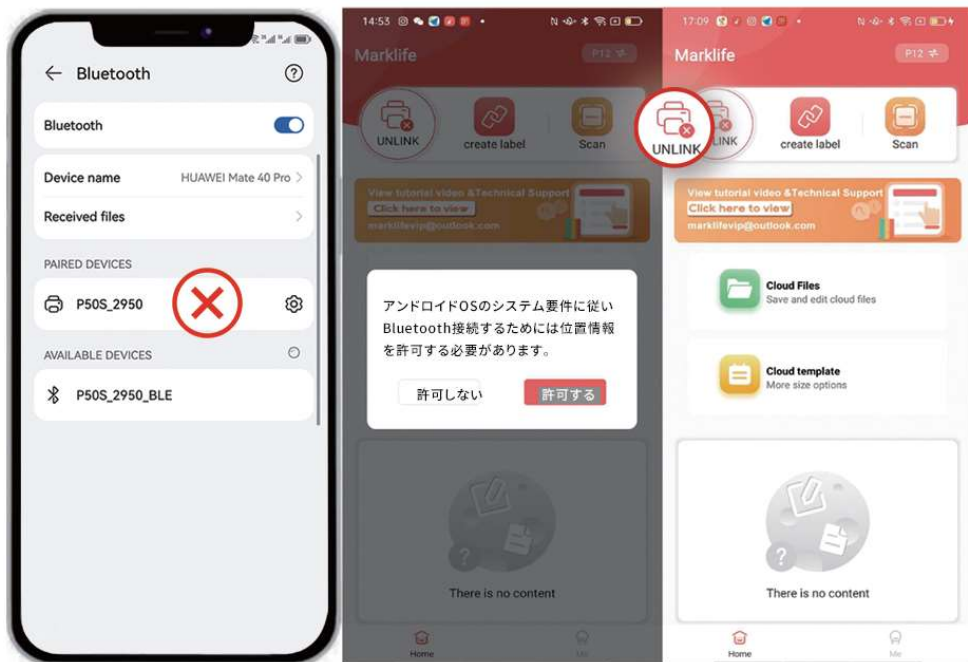
GET IT ON
Google play

アプリのインストール

画面に表示されるガイドに従ってアプリのインストールとセッティングを進めます。アプリをBluetooth接続することで、作成したラベルの保存、印字設定などを記憶しておくことができます。



Bluetoothの接続



スマートフォンのBluetooth接続設定からでは接続できません！

スマートフォンのBluetooth機能をオンにして、サーチ状態にしてアプリからラベルライターと接続して下さい。

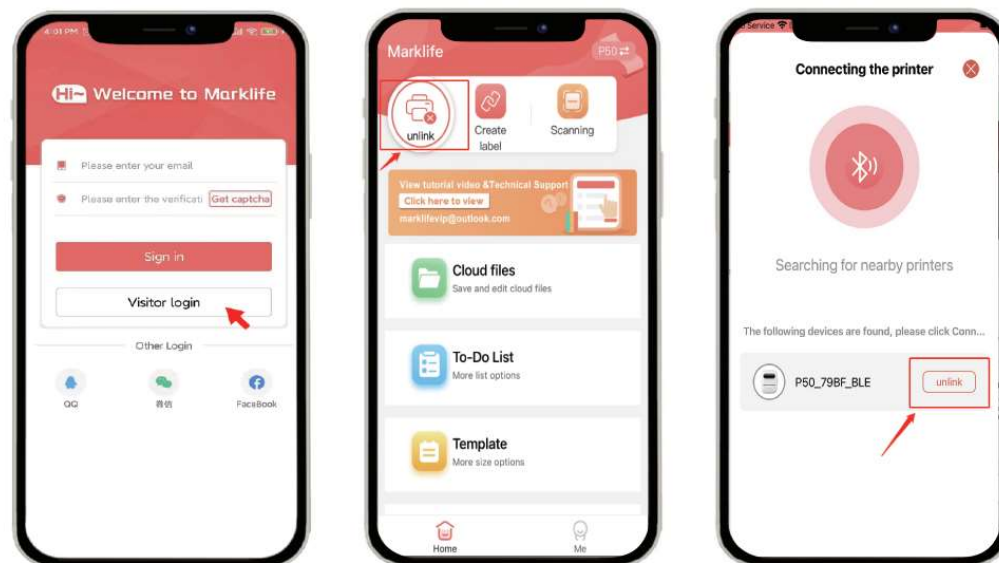
ご注意：

アンドロイドOS端末については、ラベルライターをサーチする時には、スマートフォンの位置情報をオンして下さい。Bluetoothが本機をサーチし、接続することができます。スマートフォンとBluetooth接続する際に、位置情報がオンになっていないと、スマートフォンが本機を見つけことができず接続することができません。

ラベルライターP50とアプリの接続

- ラベルライターの電源をオンにします。電源ボタンを緑のランプが点灯するまで押し続けます。
- スマートフォンのBluetoothをオンにします。
- Marklifeアプリを起動します。
- ビジターモードをクリックすると、登録しなくても使用することができます。登録やその他のアカウントでログインして使用することもできます。
- 未接続ボタンをクリックすると、ラベルライターを検索します。見つけたラベルライターが画面に表示されるので、クリックすると接続することができます。

注意：スマートフォン側から接続しようとすると失敗するので、ラベルライターとの接続はアプリ側から行ってください。



5

ラベルの作成方法

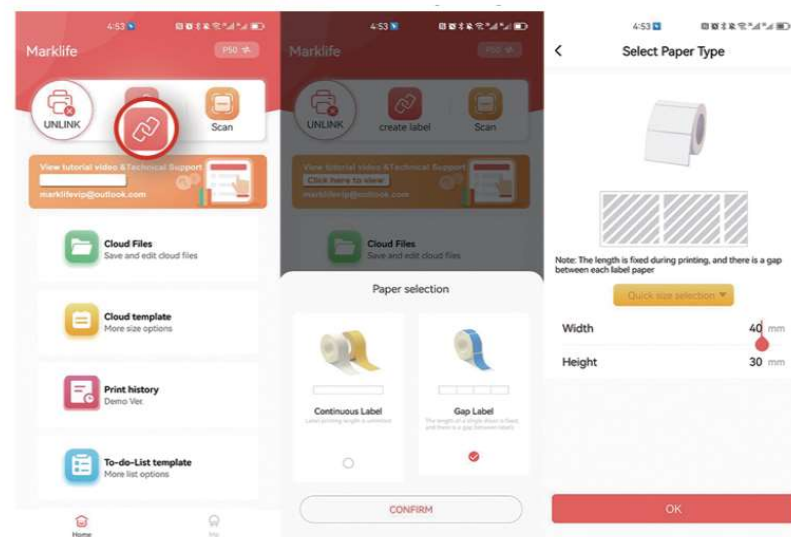
以下の手順に従ってご希望のラベルを印刷して下さい。

- ラベル作成 > ラベルの種類 > ギャップラベル > サイズ選択 > 文字入力
その後、ガイドラインに従って文字を入力して下さい。
- ラベルの作成後、印刷をクリックし プレビュー > 印刷 します。

ご注意：

- ・印刷する前にカバーを開けた場合は、印刷位置の調整が必要です。
- ・印刷する前に、対応するラベル用紙の種類とサイズを必ず選択してください。
間違った用紙の種類やサイズを選択すると、印刷エラーや用紙の無駄が発生する場合があります。

P50用のラベル用紙の標準サイズは40x30mmです。

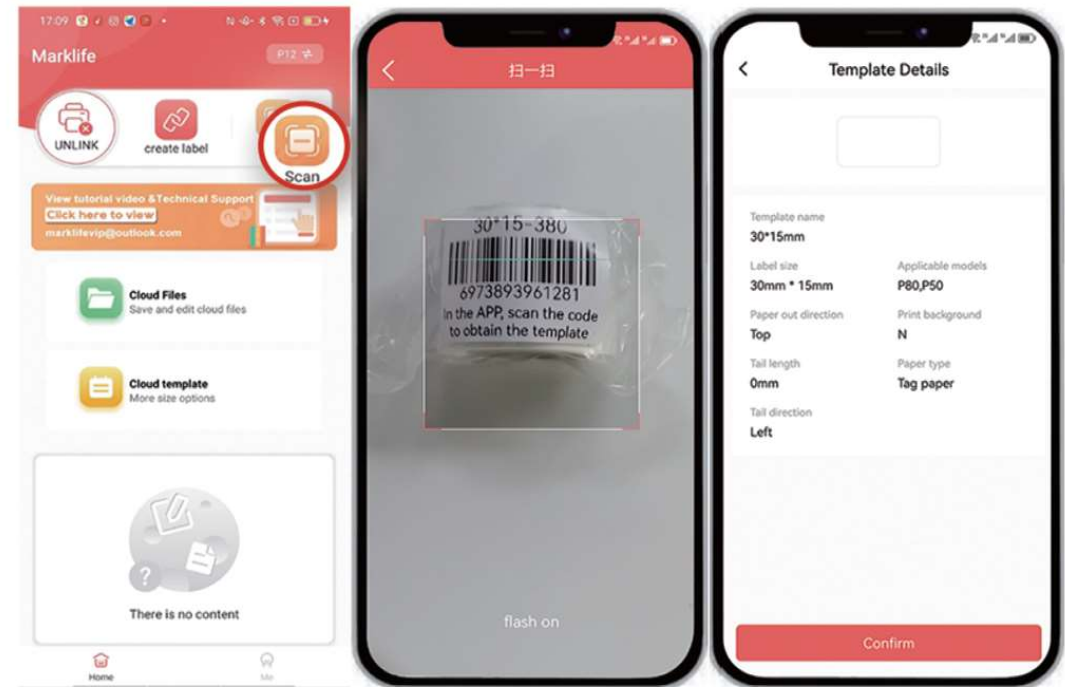
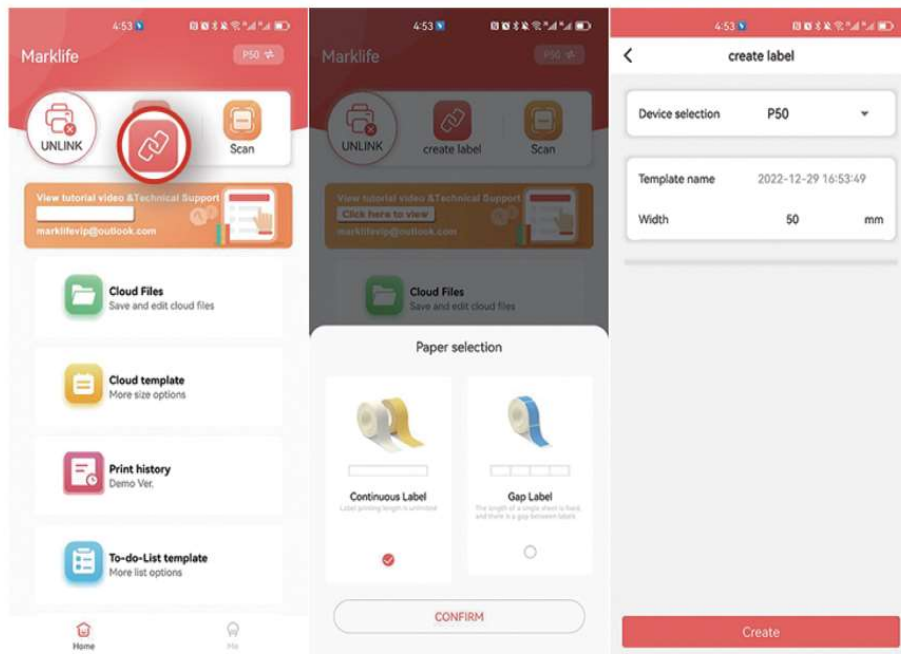


P50用以外のラベルを使用したい場合：

アプリのトップページから”ラベル作成”-”ギャップラベル” より
(ラベルサイズなど)設定して下さい。

アプリからスキャンしてテンプレート情報を取得

連続紙の場合、アプリのトップページより ラベル作成 > 連続紙 > 幅設定 > 作成 > テキスト編集 > 印刷 になります。



アプリのスキャンボタンをクリックし、ラベルのテンプレートのバーコード情報を読み込み、そのまま編集、印刷することができます。

“ダブルクリックで編集”と表示されている部分をダブルクリックしてテキストを編集します。

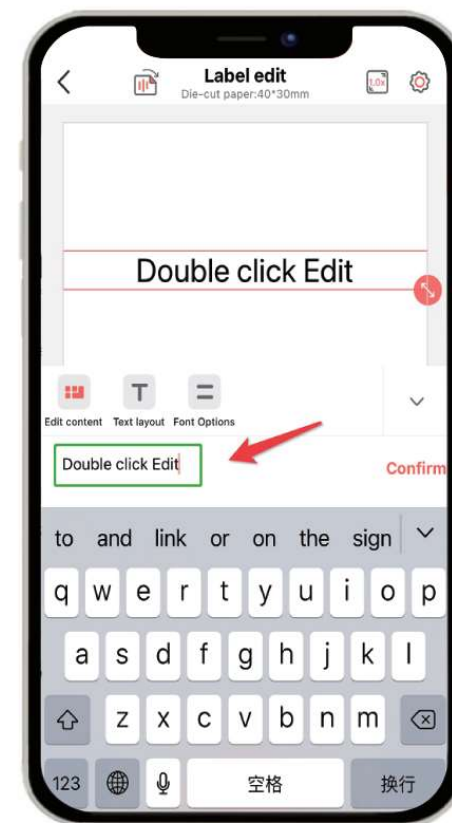
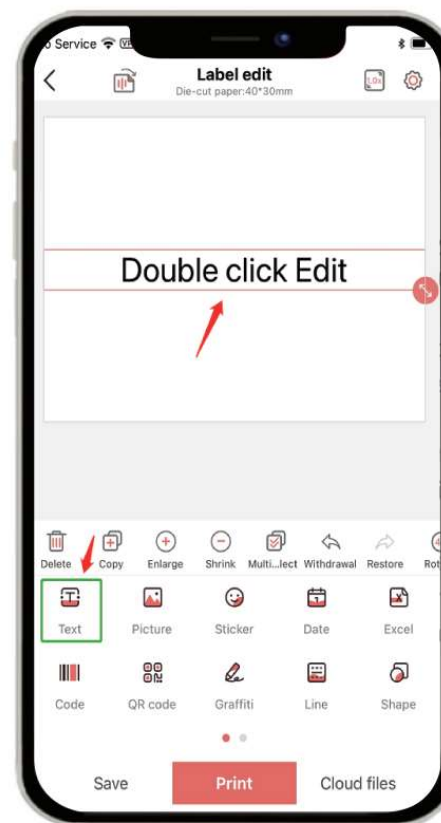
文字サイズ、フォント、右(左)寄せなど選択することができ、テキスト枠を直接ドラッグすることで位置調整することもできます。

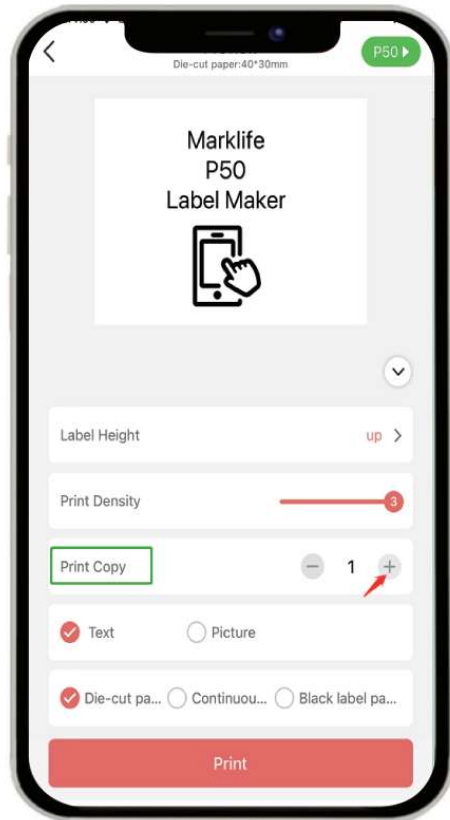
また、絵文字、画像、日付、ライン、図形や数字を入力することができます。P50ラベルライターでは、写真や表、バーコード、QRコード、手書き文字なども印刷することができます。

テキスト編集が完了した後、“印刷”を選択するとプレビューが表示されます。

プレビュー画面では、印刷枚数や印刷の向きを指定することができます。

※デフォルトの印刷方向を推奨しています。





印刷完了後、ラベルの片側から反対側に向かってラベルを剥がすと、簡単にカットすることができます。



6 Marklifeアプリでできること

ラベル編集

- Marklifeアプリは太字フォント、斜体フォント、行間、文字間調整ができます。
写真、枠線、絵文字、日付、QRコード、画像、連続した採番もサポートしています。
- 写真や絵の印刷にも対応しています。
- ログインすることでエクセルデータも挿入することができます。

クラウド上のテンプレート

同一サイズ、同一の外観のラベルデザインをクラウド上のテンプレートを利用してラベルを作成することができます。

サイズや外観の異なるテンプレートを使用した場合は、印刷に失敗します。

7 トラブルシューティング

下記の表からもトラブルが解決しない場合は、本機の電源を落として再起動し解決しないかお試しください。

分類	No	トラブル	原因と解決方法
ライトの点灯が異常	1	赤色が点灯	a.用紙が残り少ない：用紙を交換して下さい。 b.過熱状態です：電源をオフにして本体が冷えるのを待ってから再起動して下さい。
	2	赤色が点滅	電池残量が少ない：本体を充電して下さい。
	3	オレンジ色が点灯	デバッグモード(ファームウェア更新)中です。電源をオフして再起動して下さい。
Bluetooth	4	Bluetooth接続できない	a.Marklifeアプリより接続して下さい。スマートフォンの設定からは接続できません。 b.スマートフォンのBluetoothがオンになっているか確認して下さい。 c.ラベルライターの電池残量が少なくなっていないか確認して下さい。 d.ラベルライターがすでに他のスマートフォンとつながっていないか確認して下さい。 e.アンドロイド端末の場合は位置情報をオンにして下さい。
ラベルの位置調整	5	ラベルの位置調整方法	a.ラベルライターの電源をオンにした後、電源ボタンを素早く2回押します。ラベルライターは位置調整モードになりラベル用紙を検出します。 b.ラベルライターからラベルの切れ目まで出ているら位置調整は成功です。上手くいかない場合はもう一度位置調整モードを実施して下さい。

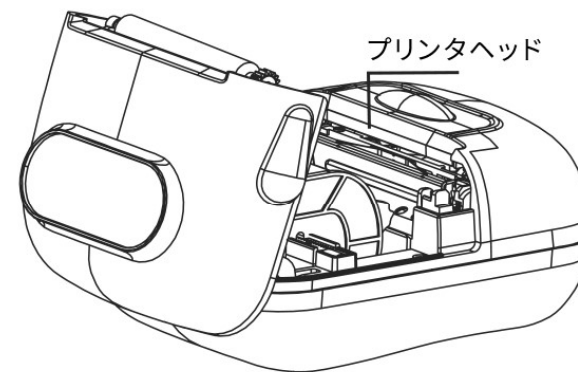
分類	No	トラブル	原因と解決方法
印刷 できない	6	何も印刷 されない	a.用紙の裏表が逆になっていませんか？用紙の状態を確認して下さい。 b.用紙の不良かもしれません。用紙を交換し位置調整してから印刷して下さい。
	7	印刷がぼやける かすれている	a.赤点減している場合は電池残量が少なくなっています。本体を充電して下さい。 b.プリンタがラベルを検出できていないかもしれません。印刷前に位置調整モードを実行して下さい。 c.ラベル用紙が劣化しているかもしれません。新しい用紙に交換して印刷して下さい。 プリンタヘッドが汚れている場合は、電源をオフにしてアルコールなどを含ませた柔らかい布でプリンタヘッドを清掃して下さい。
	8	印刷が中心に きていない	a..プリンタがラベルを検出できていないかもしれません。印刷前に位置調整モードを実行して下さい。 b.アプリのプリンタ設定が違うプリンタに設定されているかもしれません。アプリでP50のプリンタを選択して下さい。 c.印刷範囲より大きいフォントになっているかもしれません。フォントサイズを調整して印刷して下さい。
印刷が 止まった	9	印刷中に 突然停止した	安全・信頼性のため、本機は自己保護機能を搭載しており「用紙切れ」や「カバーが完全に閉じていない」「残量不足」などを検知し、停止する場合があります。 ラベルライターの状態を確認し、関連する解決策に従って状況に対処してください

もし何か異常を感じたら、プリンタヘッドやラベルライター内部を清掃して下さい。

- 印刷がかすれている。
- 印刷時に異常音がする。
- プリンタヘッドにシールの「のり」やゴミが付着している。

清掃手順

- 1.ラベルライターの電源をオフにします。
 - 2.印刷後、冷めるのを充分に待ってから本体カバーを開きます。
 - 3.アルコールなどを含ませた布でホコリや汚れなどを取り除きます。
- 清掃後5分から10分ほど置いてアルコールが充分に揮発するのを待ってからラベルライターの電源を入れて下さい。



9 使用上の注意

- 1) ご使用前に本体内にゴミがないことを確認して下さい。印刷中にプリントヘッドが損傷します。本体内部が汚れている場合はアルコールなどで本体内部およびプリンタヘッドを清掃して下さい。
- 2) ラベルライターに異常を感じたら、すぐに電源をオフして下さい。
- 3) ラベルライターは非常に繊細な機器です。分解したりしないで下さい。
- 4) 本機を振ったり、衝撃を与えるなど乱暴に扱わないで下さい。
- 5) 本機を可燃性のものがある近くで使用しないで下さい。
- 6) 充電は室温で屋内の涼しい場所で行って下さい。本体や充電ケーブルが高温、多湿の場所や水の中にあると回路のショートやバッテリーの発熱、発煙、変形、損傷、破裂する場合があります。本機や充電ケーブルが水やその他の液状のものに浸かった場合は、ただちに電源から取り外して下さい。本機やアダプタから発煙や異臭がした場合はすぐに電源元から取り外して発火などに注意して下さい。
- 7) 本機を分解したり、改造したりしないで下さい。また、損傷している充電ケーブルを使って充電しないで下さい。感電や発火、本機の故障の原因になります。

10 その他

- 1) 危険がないように本機とその備品はちいさなお子様の手が届かない所で保管して下さい。
- 2) 本機を分解しないで下さい。また印刷中に本体カバーを開けないで下さい。
- 3) 本機の充電は室温の屋内で行って下さい。
- 4) 本機の清掃には柔らかい布を使用して下さい。シンナーやベンゼンの他化学合成洗剤などは使用しないで下さい。
- 5) 充電時は本機の電源をオフにして下さい。また周囲の温度が高温過ぎたり、低温過ぎると本機の性能が低下します。
- 6) バッテリー性能が低下した場合は当店までご連絡下さい。
- 7) ラベル用紙は専用の用紙を使用して下さい。印刷品質の低下や機器故障の原因になります。
- 8) 感熱タイプのラベル用紙の印刷にかかる時間はラベル用紙の品質に依存します。
- 9) 長期保存用のラベルを印刷したい場合は、耐久性の高い感熱紙をご使用下さい。
- 10) 充電の電源供給元はUSB出力を利用して下さい。認証のない電源供給元から充電すると本体の故障の原因となります。

本製品は商品到着より3カ月の保証期間となっております。

以下の項目にあてはまる場合は、保証対象外です。

1. 保証期間対象外
2. 製品の分解、修理、改造
3. 人為的に衝撃などを与えた場合
4. アクシデントによる損傷、他社製品の使用、低品質な消耗品の使用
5. 異物の混入、想定外の使用による故障
6. 適用使用環境外での使用による故障
7. 不適切な使用やお手入れによる故障

商品についてのお問合せはこちらから

JCコーポレーション サポートページ

<https://jccorporation.jp/support/>



輸入元：株式会社JCコーポレーション